

electro-harmonix

HOT TUBES

1978年に登場したオリジナルのHot Tubesをコンパクトなサイズでリイシューしました。オリジナル・モデルは、焼けつくような真空管アンプのシミュレーションサウンドが、数多くのプレイヤーの支持を得ました。ビンテージ市場では今でも高値が付いています。このリイシュー・モデルは、コンパクトサイズながらオリジナルと同じトーンとドライブサウンドを得ることができます。

【コントロール】

OVERDRIVE:入力ゲインと歪みを調整します。右に回すにつれ、マイルドなディストーションから真空管のような激しい歪みになります。

TONE:トーンを調整します。左は低音、右は高音を強調します。

VOL:出力レベルを調整します。

TONE スイッチ:OFFにするとTONEをオフにし、よりパワフルなダイレクト・サウンドになります。ONならTONEは通常通りです。

FOOTSWITCH & LED:オン/オフ・スイッチです。オンでLEDが点灯します。オフの時はトールバイパスです。

INPUT:入力端子です。1/4" フォーンで、入力インピーダンスは100k Ω 。

AMP:出力端子です。1/4" フォーンで、出力インピーダンスは250 Ω ~3k Ω (VOLの設定により変化)。

電源:本機は9V電池か9VDCのACアダプターで動作します。ACアダプターは9V@50mA、センターマイナスが使えます。使わない時はACアダプターを外して下さい。

【電池交換】

底面のネジを外して電池を交換します。開けた際、基板には触れないようご注意ください。